

◎ 病診連携コーナー

病診連携の専任教授が誕生しましたので、ご紹介します。

帝京思いの気さくな先生ですので、気楽にご相談ください。

○佐野圭二帝京大学医学部附属病院

医療連携・相談部部長、外科学講座教授

皆様初めまして。この春より帝京大学

医学部附属病院の医療連携・相談部部長

をしています佐野圭二と申します。

よろしく願い申し上げます。

実はわたくし昨年4月に赴任したばかり

の新参者でございます。平成2年に東京

大学医学部を卒業、静岡県立総合病院、国立がんセンター中央

病院、東京大学、日本赤十字社医療センターを経て、この度帝京

大学医学部外科学講座の教授を拝命しました。専門は肝胆膵外科

であり、超進行癌に対する拡大切除や生体部分肝移植など平均12

時間を超える手術を主に行ってきました。現在46歳（今年47歳

になります）、そろそろ長時間の手術が身に應える年齢になりま

したが、他院で「切除不能」と診断された患者さんのご期待に沿え

るよう、優秀なスタッフの協力を得てまだまだ頑張っています。

しかし如何せん新参者であり、紹介患者も多くありません。



そこで昨年から病院長になられました中込忠好先生（脳神経外科）から、「病診連携を進めてもっと患者さんを集めなさい」との親心を賜り、当院の医療連携・相談部部長となりました。それだけでなく今年度より「安全管理部」「感染制御部」とならんで病院長直属の部署として配属していただきました。

となりますと自分の科のことばかりでなく病院全体を視野に入れて活動せねばなりません。そこで今年度の医療連携・相談部の3大目標として掲げたものは、①同窓会との強力タッグ、②連携パスの運用強化、③ITの積極的導入、の3つであります。

①としては同窓会の皆様の温かいご指導を賜りつつ、また当院地域医療連携委員会の副委員長として当大学出身の川杉和夫先生（内科・3期生）にご活躍いただきながら活動しております。今後同窓会の先生方の専用ダイヤルを設置予定するなど、さらに皆様にご協力いただけるよう努力してまいります。

②、③につきましては書面の関係上次の機会にお伝えしたいと存じます。今後ともご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

○病診連携として卒業生から帝京大学病院の連絡先

TEL:03-3964-9830

（さらに今後帝京大学医学部卒業生の先生方の専用ダイヤルを設置予定です）